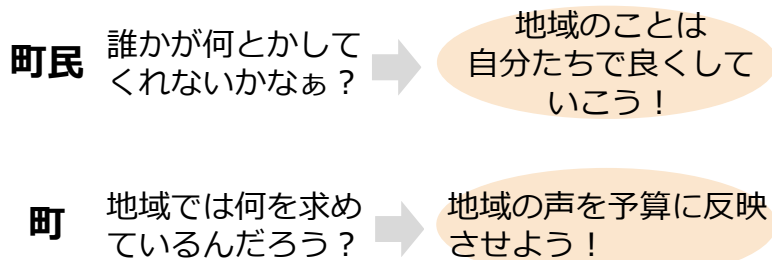


地域予算制度

令和2年度先行実施 = 2地域 (旧美穀小学校区・旧吉原小学校区)
 令和3年度 = 全8地域 (旧小学校区)
 令和4年度 = 全9地域 (本郷・あさひ地区を分離)
 令和5年度以降 = 全11地域 (阿見地区と阿見第一地区が2地区ずつ分離)

1. 地域予算制度の目的

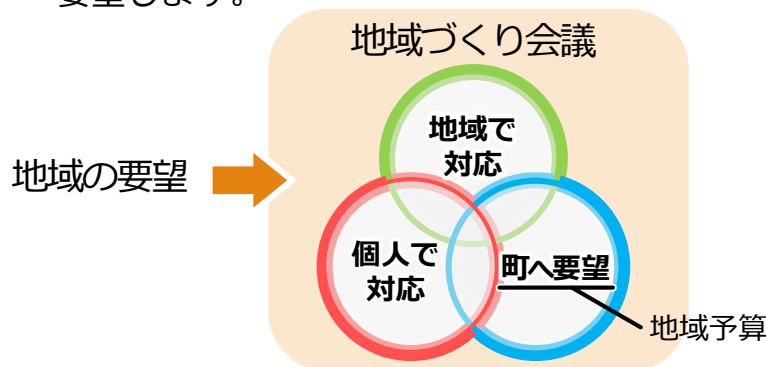
小さな声も聞き、町民自ら自分たちの地域のことを考える自治意識が根付いている状態を目指します。



2. 「地域づくり会議」の設置

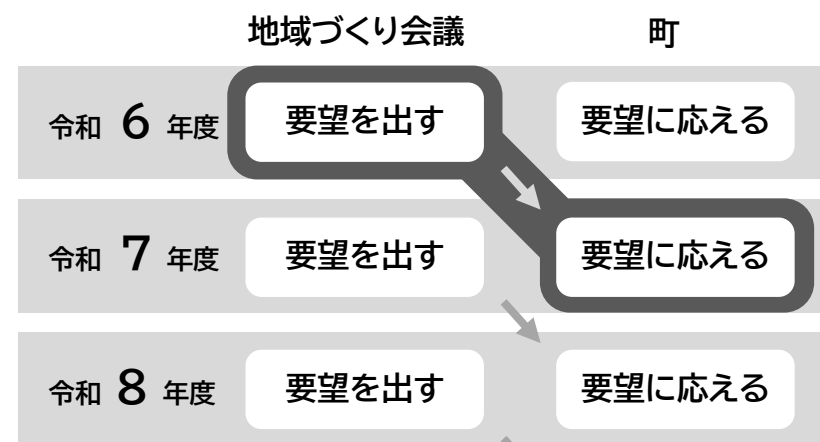
小学校区を基本に「地域づくり会議」を設置し、

- ① 地域を良くするための話し合いを行い、対応策を検討します。
- ② 地域でできないことは町の翌年度の予算に要望します。



3. 運営スケジュール (令和6年度以降)

地域づくり会議では町への要望を話し合い、町は翌年度の予算に要望を反映させるよう努めます。



要望を町が実施するのは翌年度

4. 予算要望の流れ (年間スケジュール)



令和6年12月13日
 阿見町長 殿

〇〇地域づくり会議
 会長 〇〇〇〇

地域予算要望書

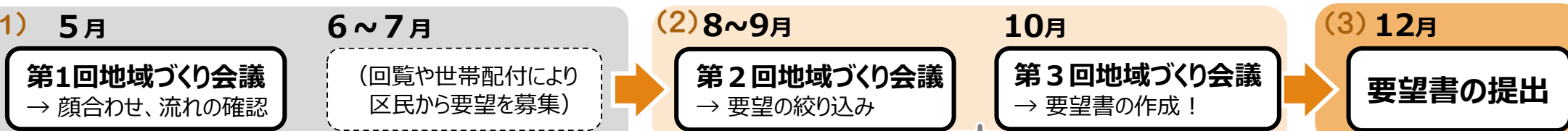
初冬の候 貴職には、
 は、...

要望は翌年度の予算に要求!

記

事業名	概算費用
〇〇教室の開催	200,000円
〇〇の整備	600,000円
合計	800,000円

※要望額は上限があります



概算費用や対応可能な要望かどうか、役場内でもあらかじめ確認します。